川越中学校　令和６年度教育ビジョン

私たちは **やる気　ほん気　こん気　げん気** を校訓として

学校教育目標：『 豊かな心 』を土台とした「 確かに生きる 」力の育成のもと

生徒	学校
自分を大切にする生徒 他者を大切にする生徒 粘り強くやり切る生徒	人を大切にする学校 安全で安心できる学校 地域や保護者とともにある学校

づくりを目指します

『関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」』を柱として

一人一人の子どもたちを大切にした５つの取り組みをすすめます

わかる・できたと思える授業

- 学び合う・教え合う授業づくり
- 誰も一人にしない授業づくり
- 日常的な授業改善
- 指導と評価の一体化
- ＩＣＴ機器の活用の日常化
- 家庭学習の定着

生徒に寄り添う生徒理解の充実

- 心に寄り添う生徒指導
- 個に合った教育支援
- 日々の教育相談の充実
- 個に応じた進路指導
- 家庭・地域・関係機関との連携

認め合う・支え合う環境づくり

- 一人一人が安心して自分の想いを伝えることができる居場所づくり
- 生徒間交流ができる場の設定
- いじめ差別を許さない心の育成
- 自尊感情・自己肯定感の高揚
- 道徳教育とキャリア教育の推進

子どもたちが主体となる自治活動

- 生徒会活動の充実と活性化
- 室長会・班長会の充実
- 学校生活づくりへの参画
- 主体的な態度の育成
- 生徒主体の実践場面の設定
- 地域活動、ボランティア活動への参加

心とからだの健康

- 部活動や校外活動を通じたからだづくりと心づくり
- 地域とともにある食育教育推進
- いのちの大切さを考える講演会
- 心とからだに関わる教育相談
- 読書活動の推進（図書室の利用）

教師力の向上

生徒に関わる力　保護者に関わる力　確かな授業力　プロとしての自覚と研鑽

- ■ ワーク・ライフ・バランスの実現を目指して
- ■ 川越エキスパートの実施
- ■ 特別支援教育の視点
- ■ 個人情報の適切な管理と整備
- ■ ICT 機器の効果的な活用
- ■ 危機管理能力と適応

家庭・地域・社会との連携・協働
保・幼・小との学びの連携

地域教育力の活用　情報発信と啓発活動

川越スタンダード（学びのルール）の定着　深い学びの獲得

川越町教育基本方針 五つの「SHOW」

- 疑問をもつように誘いましょう
- 思いやりにつながるように家庭内のルールづくりをしましょう
- 感情に任せた暴言はやめましょう
- 待ちましょう
- コミュニケーション能力を高めましょう